

入院診療計画書

患者氏名 様

病名(脳梗塞) ラクナ梗塞 ・ アテローム血栓性脳梗塞 ・ 心原性脳塞栓

治療(点滴・内服・リハビリ)

ハイアップコース

入院期間は通常1～2週間ですが症状によりもっとリハビリが必要な方のみ回復期リハビリ病棟へ移ります

経過 日時	入院 1日目	2日目	3日～6日	7日～8日	9～12日	退院後の治療計画
達成目標	疾患、治療、薬物療法について理解ができる 安静ができる	離床ができる 安静の拡大ができる	立位ができる 歩行ができる 入浴ができる	ADL範囲の拡大ができる 社会的支援、社会支援の内容について理解ができる 日常生活の注意点について理解ができる	退院または転院ができる 日常生活の注意点について理解ができる	 退院後 当院を受診されるか 紹介先の病院を受診して下さい どちらを受診するか 退院前にお知らせします お薬は続けて内服して下さい
治療 処置 薬剤 リハビリ	点滴を行います 今飲まれている薬を 看護師に渡して下さい 特に高血圧・糖尿病・ 心臓病の治療薬や 抗凝固剤を服用されて いる方はお知らせ下さい   	リハビリが始まります 	点滴は5日目～7日目 までを行います  薬剤師よりお薬の説明を 行います 毎日リハビリを行います		自分でお薬の管理が できるように 薬剤師 から説明を行います 	
検査	必要な検査を行います 					 退院後の療養上の留意点
活動 安静度 食事	制限はありません 但し 看護師が麻痺などの症状を 確認致します 始めは自分で動かず看護師をお呼び 下さい 動く前と後で血圧の測定を行います		特に制限はありません 		状態改善していれば 退院可能です	
清潔	食事は食べれます 入浴はできません	入浴はできますが介助 が必要な方は介助します			自分で入浴しましょう	 退院後、ふらつき・片方の 体の動きが悪い・吐き気・ 呂律が回らないなどの 症状がありましたらすぐに 受診して下さい
排泄	トイレに歩けます 但し一人で危険な場合は看護師が介助 致します					
教育 指導 説明	入院の説明を致します  吐気、気分不良があったら、すぐに ナースコールをおして下さい。			今後、自宅に退院するか、もっとリハ ビリを継続するか、医師やスタッフ、家 族の方と相談しましょう	再発予防について生活指導、退院 後の生活について説明します。 もう少しリハビリが必要な場合は、 回復期のある病院へ移ることもで きます。	
服薬指導 栄養管理 の必要性	持参されたお薬の作用、副作用について薬剤師が説明を行います 新しく薬が出た場合は、内服方法や作用・副作用について説明します					転ばないように注意して 下さい
観察	意識の状態やバイタルサインの測定を行います 麻痺や瞳孔異常・吐き気などの観察を行います 食事時のむせやしゃべりにくさの有無の確認を行います 寝ている時と起きた時の血圧の差を測定します		あり	なし		
在宅復帰 支援計画	() 病状の安定を図り、安心して生活する為の支援を行います。 () 日常生活動作が維持できるような環境設定の提案や介助方法を家族・療養にかかわるスタッフへ指導します。 ()					

主治医： 印 令和 年 月 日
 師 長： 本人または家族の承諾サイン：
 担当看護師： 【在宅復帰支援担当者】津田 香月 【担当MSW】4階北(香月) 5階北(緒方) 3階南(栗津) 4階南(増永) 5階南(中村)
 【担当管理栄養士】4階北(吉村) 5階北(松本) 3階南(吉村) 4階南(高宮) 5階南(高宮)

* 注 入院期間は現時点で予測されるものです 病名などは現時点で考えられるもので今後検査などを進めていくに従って変わります

熊本セントラル病院
書式番号: 1100-2020